

創刊に際して

学長 宮 崎 英 修

身延山短期大学は、去る平成七年四月一日、本学学生・同窓生・教職員を始め、関係各聖の宿願であった四年制の「身延山大学」として昇格し、新たな出発をすることとなった。誠に同慶に耐えない。

「行学二道」は、すでに周知のごとく、本学の建学精神である。これにもとづき短期大学の時代から、四年制の大学へと新時代を意義ある教育・研究の機関として、発展させて行かなくてはならない。

従来、『棲神』の名称のもとで、永年にわたり馴れ親しまれてきた本誌も、これを機に『身延論叢』として、新しい出発をする運びとなった。

より一層、広い視野に立って、研究成果が高く評価されるよう、益々の発展を期待してやまない。